

宮地佐一郎 みやぢ さいちろう 小説家。大正十二年九月、八百高知縣生れ（二九四一）。

法政大學卒。都立小中養護學校勤務。

著書『菊酒』（昭和四十七年五月十五日光風館書店）、『海援隊誕生

記』（昭和二十七年七月、二十五日旺文社、「旺文社文庫」）、『隨想坂本

龍馬』（昭和二十一年七月、二十五日旺文社、「旺文社文庫」）、『大佛

次郎秘抄―生と死をめぐりぬく』（平成八年一月、二十五日日本文芸社）

等。

